



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社ヴィス 上場取引所 東
 コード番号 5071 URL <https://vis-produce.com/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）金谷 智浩
 問合せ先責任者（役職名）常務取締役コーポレートDiv.長（氏名）矢原 裕一郎（TEL）06-6457-6788
 半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	7,972	24.6	976	85.3	970	87.1	640	94.8
2024年3月期中間期	6,400	△6.8	526	△20.3	518	△20.6	328	△24.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 641百万円（95.1%） 2024年3月期中間期 328百万円（△24.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	77.30	76.28
2024年3月期中間期	39.96	39.32

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	9,831	6,194	63.0
2024年3月期	9,872	5,845	59.1

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 6,194百万円 2024年3月期 5,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	36.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,027	4.4	1,559	2.3	1,542	2.3	988	△0.3	119.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	8,321,800株	2024年3月期	8,279,050株
2025年3月期中間期	123株	2024年3月期	76株
2025年3月期中間期	8,283,658株	2024年3月期中間期	8,225,486株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日~2024年9月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気の緩やかな回復基調が見られました。その一方で、世界的な金融引き締めや原材料価格の高騰による物価上昇が継続し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2023年5月に策定した中期経営計画の2年目にあたり、オフィスデザインからワークデザイン(働く環境や働き方のデザイン)へと事業領域拡大を目指し、各重点施策を実行しております。

当社グループにおきましては、成長企業や働き方の見直しに積極的な企業を中心に営業活動を行い、ワークデザインに関連するサービスをワンストップで提供することにより、企業価値の向上や働く人々のエンゲージメントの向上に貢献してまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における経営成績は、売上高7,972百万円(前年同期比24.6%増)、営業利益976百万円(同85.3%増)、経常利益970百万円(同87.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益640百万円(同94.8%増)となりました。

各セグメントの経営成績の状況は、次のとおりであります。

① ブランディング事業

ブランディング事業では、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しており、多様なマーケティング手法により新規顧客の獲得及び既存顧客へのフォローを継続して行ったことで、高成長企業を中心に受注獲得を行ってまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は7,691百万円(前年同期比24.5%増)、セグメント利益(営業利益)は990百万円(同63.5%増)となりました。

② データソリューション・プレイスソリューション事業

データソリューション・プレイスソリューション事業では、株式会社ワークデザインテクノロジーズ(現連結子会社)が開発したワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サーベイ「ココエル」を提供しております。

また、東名阪エリアにおいて、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っております。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は280百万円(前年同期比27.1%増)、セグメント利益(営業利益)は38百万円(前年同期は20百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して41百万円減少し、9,831百万円となりました。

流動資産は68百万円減少し、6,775百万円となりました。これは主に現金及び預金で588百万円、仕掛品で46百万円増加した一方で、売掛金で648百万円、電子記録債権で67百万円減少したことによるものであります。

固定資産は27百万円増加し、3,055百万円となりました。これは主に投資有価証券で93百万円増加した一方で、建物及び構築物で39百万円、工具、器具及び備品で11百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して389百万円減少し、3,636百万円となりました。

流動負債は390百万円減少し、3,451百万円となりました。これは主に未払消費税等で28百万円、前受金で379百万円、賞与引当金で131百万円増加した一方で、買掛金で683百万円、未払費用で170百万円、未払法人税等で42百万円減少したことによるものであります。

固定負債は0百万円増加し、185百万円となりました。これは資産除去債務で0百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して348百万円増加し、6,194百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益640百万円を計上した一方で、配当金298百万円を支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,171,943	5,760,185
電子記録債権	67,600	-
売掛金	1,481,213	833,180
仕掛品	64,287	110,422
前払費用	53,811	66,778
未収入金	2,216	1,388
その他	2,657	3,585
流動資産合計	6,843,729	6,775,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,044,571	1,005,358
工具、器具及び備品(純額)	93,265	81,912
土地	1,143,514	1,143,514
有形固定資産合計	2,281,351	2,230,785
無形固定資産		
ソフトウェア	39,786	35,282
その他	76	76
無形固定資産合計	39,863	35,358
投資その他の資産		
投資有価証券	222,273	315,812
敷金及び保証金	234,744	226,397
繰延税金資産	184,377	183,875
その他	66,027	63,514
投資その他の資産合計	707,423	789,599
固定資産合計	3,028,637	3,055,743
資産合計	9,872,367	9,831,283

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,105,859	1,422,514
未払金	48,342	32,223
未払費用	530,063	359,318
未払法人税等	400,319	357,393
未払消費税等	86,203	115,062
前受金	593,700	972,857
預り金	27,553	17,619
賞与引当金	43,498	174,517
役員賞与引当金	5,715	-
その他	353	57
流動負債合計	3,841,609	3,451,564
固定負債		
資産除去債務	145,984	146,199
その他	38,845	38,845
固定負債合計	184,829	185,044
負債合計	4,026,439	3,636,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,076	539,660
新株式申込証拠金	255	255
資本剰余金	504,984	514,526
利益剰余金	4,796,455	5,138,710
自己株式	△69	△126
株主資本合計	5,831,702	6,193,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	1,647
その他の包括利益累計額合計	509	1,647
株式引受権	13,716	-
純資産合計	5,845,928	6,194,673
負債純資産合計	9,872,367	9,831,283

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,400,198	7,972,047
売上原価	4,689,366	5,645,827
売上総利益	1,710,831	2,326,219
販売費及び一般管理費	1,183,849	1,349,746
営業利益	526,981	976,473
営業外収益		
受取利息	19	493
受取手数料	100	40
受取賃貸料	-	1,335
受取保険金	-	1,603
その他	651	592
営業外収益合計	770	4,065
営業外費用		
固定資産除却損	1,356	-
投資事業組合運用損	6,423	8,101
リース解約損	-	239
その他	987	1,203
営業外費用合計	8,767	9,544
経常利益	518,983	970,994
税金等調整前中間純利益	518,983	970,994
法人税等	190,273	330,696
中間純利益	328,710	640,297
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	328,710	640,297

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	328,710	640,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	1,137
その他の包括利益合計	-	1,137
中間包括利益	328,710	641,435
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	328,710	641,435
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	518,983	970,994
減価償却費	48,837	58,645
差入保証金償却額	19,851	4,319
賞与引当金の増減額(△は減少)	82,697	131,019
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△5,715
受取利息及び受取配当金	△18	△489
固定資産除却損	1,356	-
投資事業組合運用損益(△は益)	6,423	8,101
売上債権の増減額(△は増加)	308,233	715,632
棚卸資産の増減額(△は増加)	39,733	△46,134
前払費用の増減額(△は増加)	△30,526	△12,966
仕入債務の増減額(△は減少)	△498,554	△683,344
未払金の増減額(△は減少)	37,503	△16,119
未払費用の増減額(△は減少)	11,188	△170,744
未払消費税等の増減額(△は減少)	△69,679	28,858
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△3,389	△1,608
前受金の増減額(△は減少)	258,628	379,156
その他	△9,077	△5,704
小計	722,189	1,353,899
利息及び配当金の受取額	22	460
法人税等の支払額	△253,678	△372,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	468,533	982,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△146,454	△210
無形固定資産の取得による支出	△21,726	△1,206
投資有価証券の取得による支出	△82,500	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,681	△101,416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	793	5,410
自己株式の取得による支出	-	△57
配当金の支払額	△172,724	△298,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,930	△292,689
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	45,921	588,241
現金及び現金同等物の期首残高	4,168,440	5,021,943
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,214,361	5,610,185

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下、「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,179,652	220,545	6,400,198	—	6,400,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	29,675	29,675	△29,675	—
計	6,179,652	250,220	6,429,873	△29,675	6,400,198
セグメント利益又は損失(△)	605,930	△20,316	585,614	△58,632	526,981

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△58,632千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,691,704	280,342	7,972,047	—	7,972,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	82,684	82,684	△82,684	—
計	7,691,704	363,027	8,054,731	△82,684	7,972,047
セグメント利益	990,449	38,940	1,029,390	△52,917	976,473

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,917千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。